

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

—— 美しく輝く 里山共生都市 ——

7

2017/July
No.148



産科医療再開へ前進

庄原赤十字病院婦人科に赤木武文医師が常勤として赴任
(関連記事 6 ページ)

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

- 「わいわい高原市場」出荷者協議会に加入するには？
- ▼市内に住所を有する個人または団体、ならびに本社機能を有する法人に限られ、資格審査も必要となります。
- ▼入会金 5千円
- ▼年会費 2千円（入会初年度は免除）

まだ出荷者登録をしていない農家の皆さん！農産物や加工品などを出荷して、所得アップを目指しませんか？

広島県の北の玄関口として、県内外から多くの人が訪れる「道の駅たかの」。その駅舎内にある農産物等直売所「わいわい高原市場」では、庄原産にこだわった新鮮で安全な地場農産物や加工品などを販売しており、平成27・28年度の売上高は2年連続で4億円を超えています。

「わいわい高原市場」へ出荷してみませんか？

このコーナーは、営農指導員から農業のちょっとしたコツをお知らせしていますが、今回は作った野菜などを出荷できる「産直市」の紹介をします。

営農指導員の ワンポイントアドバイス

番外編

わいわい高原市場についての問い合わせ
道の駅たかの
0824・86・3131
高野支所地域振興室
0824・86・2113



▼どんなものが売れるのか、売れ残りを出さない工夫など、分からないことはスタッフにお尋ねください。

▼売れ残った商品は、原則として当日の夕方に引き取ってくださいます。

▼出荷者は商品に自分で価格を付け、自分の責任において、出荷をしてください。

●「わいわい高原市場」について
▼委託販売ですが、「出荷者自らが運営する」気持ちを持ち、自分で商品の管理をしてください。直売所は、出荷者の皆さんの売り場です。



水路には白線部の電線を追加。（本村町野谷のヌートリア対策）

水辺を好み、巣を作るヌートリア。年に数回出産し、一度に5〜6頭産むといわれています。耕作している、していないにかかわらず、集落に住み着く前に追い払い、食べさせない、増やさないという意識を持ち、一人一人が「行動する」ことが大切です。

ヌートリアには、電気柵の場合は地面から10センチの所にもう一本電線を追加。畑ではトタンも効果的です。水路や排水管が侵入経路になりますので、忘れず対策をしましょう。

●ヌートリアにも対策を！
無事に田植えが終わったと思ったら苗が何かに食べられた！田んぼにジャンボタニシがいけない場合、シカかヌートリアの被害の可能性があります。

女性からはじめる 獣害対策

地域おこし協力隊 草谷 夏枝

被害、見過ごしていませんか？

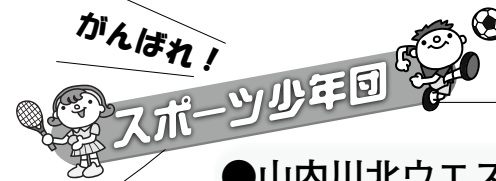
★弾ボールを使った
楽々ちようちん型ネットの張り方

- ①パイプを立てる。
- ②弾ボールを輪にしてパイプにさす。数本用いてちようちん型に。
- ③網をかける。
- ④網の下を地面に固定。

問い合わせ
林業振興課林業振興係
0824・73・1124

●「夏の鳥獣お悩み座談会」
6月に開催した「夏の鳥獣お悩み座談会」では「イノシシ対策のサツマイモの竹マルチ」や「弾ボール（※）を使った防鳥ネット」の設置体験を行いました。
この防鳥ネットは、丸くちようちん型にした弾ボールで滑りよくネットを張ることができ、とても簡単にできますので、ぜひ試してみてください。

※弾ボールとは「グラスファイバーボール」といって、細くて長く弾力のあるボールです。用途によって長さを選んで使用します。



山内川北ウエストリバース

山内川北ウエストリバースは、毎週土・日曜日の9時から12時に山内小学校グラウンドと川北小学校グラウンドで交互に野球の練習を行っています。

「エンジョイ ベースボール」をスローガンに野球をしています。野球の練習だけではなく、人間性の面においても「挨拶はしっかり行うこと」や「相手チームを尊重すること」など、スポーツマン精神に則りマナーや常識を大切にできる人材の育成に努めています。

現在の部員は小学生16人（男子14人、女子2人）です。随時部員を募集していますので、野球に興味のある方はぜひご連絡をください。

【連絡先】
市川 洋平
☎ 0824-75-0550



まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



広島県立庄原実業高等学校
農村環境創生研究部

活動 地域の環境保全と活性化に資する活動

内容は、私たちは、田んぼアート制作を通じて、地域の環境保全および地域を活性化させることを目的に活動しています。本年度は、地元の小学校、中学校、高等学校、大学、地域と連携して「田んぼアート」を行い、美しい田園風景を創造することで、休耕田や耕作放棄地の活用方法を提案します。

●田んぼアート完成イベント

とき 7月21日（金）～23日（日）10時～15時

ところ 庄原消防署横の田んぼ（新庄町）

当日は高所作業車から田んぼアートが見られます。お誘い合わせの上、ぜひ皆さんお越しください。

詳しくは、7月上旬から中旬の新聞折り込みチラシまたは次のホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.shobara-h.hiroshima-c.ed.jp>

【問い合わせ】

広島県立庄原実業高等学校 環境工学科

☎ 0824-72-2151

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。

詳しくは、企画振興課自治振興係（☎ 0824-73-1209）まで。

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 庄原市職員募集《前期》

- 6 庄原赤十字病院婦人科常勤医師配置
- 7 市・県民税の税制改正
- 8 比婆いざなみ街道マラニック大会開催
- 9 市内小・中学校の適正規模・配置
- 10 光エリア拡大中！
- 11 忘れていませんか？臨時福祉給付金
- 12 国保・後期高齢者医療制度改正
- 13 高額介護サービス費の負担上限変更
- 14 子育て通信あそびっ子
- 15 母子保健だより
／消費生活Q&A
- 16 国営備北丘陵公園北エリア活用計画
／まちづくり感謝状候補者募集
- 17 庄原市成人式
／安心・安全な毎日のために
- 18 健康広場
- 19 市政トピックス
- 22 カメラレポート
- 24 お知らせ

なごみま★ おジョット

おくだ 奥田 紬未ちゃん（西本町）
H28年5月20日生まれ
父母より：1歳を迎えておしゃべりもふえてきたつむちゃん。これからも元気にすくすく育ってね。

これい 是井 空ちゃん（西本町）
H26年10月21日生まれ
母より：いつも元気な笑顔を見せてくれてありがとう。



平成29年4月採用職員

●市は次のような職員を求めています。

市民起点	1	経営感覚	2	自律と創造	3
	自治振興区などを通じた地域活動に積極的に参画し、市民との協働に努める職員		組織のミッションを理解し、それを実現するための最善の方法を導き出せる職員		失敗を恐れずに新たな課題に果敢に挑戦していく職員

●採用職種、採用予定人員および応募資格

職種	採用予定人員	応募資格(※)
一般事務職	若干名	平成2年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人 平成30年4月1日から勤務が可能な人
保健師A	若干名	昭和62年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人 平成30年1月1日から勤務が可能な人
保健師B	若干名	昭和62年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人 または平成30年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人 平成30年4月1日から勤務が可能な人
保育士	若干名	平成2年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人 または平成30年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人 平成30年4月1日から勤務が可能な人

※1受験者につき1職種しか受験できません。
 ※保健師、保育士職種は資格を取得する見込みの人も応募できますが、表中に記載する日までに資格を取得することができない場合は、正式採用される資格を失います。
 ※一般事務職は、平成30年3月31日までに高等学校を卒業見込みの人も受験可能な採用試験《後期》を、10月15日に実施します。詳細は8月ごろに市ホームページなどでお知らせします。

●申込手続

(1) 試験案内・申込書の入手方法

- ①配布場所
総務課人事秘書係、各支所総務室
- ②インターネットの利用
市ホームページ (<http://www.city.shobara.hiroshima.jp>) に掲載中の試験案内から印刷してください。
- ③郵送による請求
庄原市総務課人事秘書係 (〒727・8501 庄原市中本町一丁目10番1号) 宛てに返信用封筒を同封してご請求ください。

・総務課人事秘書係宛ての封筒の表には「試験資料請求」と朱書きしてください。
 ・返信用封筒(角形2号・縦33・2cm×横24cm)に宛先を明記し、120円切手を貼ってください。

(2) 提出書類

申込書に必要事項を記入し、添付書類と併せて総務課人事秘書係へ提出してください。

(3) 申込受付期間

8月3日(木)17時15分まで
 郵送の場合は8月3日(木)消印有効

●試験の方法

試験は第1次試験〈第3次試験とし、第2次試験以降は第1次試験の合格者で行います。〉

【第1次試験】

試験日 8月27日(日)7時45分受付開始

試験会場 庄原市ふれあいセンター
 (庄原市西本町四丁目5番26号)

試験科目 教養試験、事務適性検査、作文試験

【第2次試験】

試験日 10月上旬

試験内容 集団討論試験

※第2次試験の詳細は、第1次試験合格通知などでお知らせします。

【第3次試験】

試験日 10月下旬

試験内容 個別面接試験

※第3次試験の詳細は、第2次試験合格通知などでお知らせします。

●採用予定年月日

平成30年1月1日採用予定(保健師A)
 平成30年4月1日採用予定(一般事務職・保健師B・保育士)

■問い合わせ 総務課人事秘書係

☎ 0824・73・1125

※詳しくは、「平成29年度庄原市職員採用試験《前期》案内」をご覧ください。

職場レポート／さあ、私たちと一緒に働こう！

さかた ともひこ
坂田 智彦

一般事務職

行政管理課
 広報・広聴・統計業務担当
 平成28年4月採用



仕事紹介

広報業務としては、市公式フェイスブックの運営・管理、住民告知放送、告知端末申請に係る業務など、広聴業務としては、出前トークの企画・受付・調整、統計業務としては、調査実施の調整・調査員の推薦・説明会の開催・審査・督促・統計データ整理、県民手帳の販売などを行っています。外から見やすい仕事、見えにくい仕事、どちらも大事にしたいです。

受験する人へ一言

右も左もわからず、前にも後にも進めないような状況が何度もありましたが、上司や先輩職員からアドバイスをもらいながらゆっくりと進んでいます。さまざまな経験、豊かな人脈を持っている職員が大勢います。きっと力になってもらえます。

にしなか あすか
西中 明日香

保育士

山内保育所
 保育業務担当
 平成27年4月採用



仕事紹介

子どもたちの遊び、食事、睡眠、排せつ、着替えなど、基本的生活習慣を身につけられるよう、日々の保育の中でサポートしています。また、子どもたちが、保育所が安心！先生という事が安心！と思えるよう、笑顔で一人一人と関わっています。それぞれの年齢に応じて遊びや製作活動を設定し、さまざまな体験・経験を通じて子どもたちの成長を時には見守り、時には支えながら保育をしています。日々、子どもたちの成長や笑顔に元気をもらっています！

受験する人へ一言

豊かな自然の中で伸び伸びと育つ子どもたち、温かい地域の方と関わる中で自然と笑顔になれることと思います！庄原市の将来を担う子どもたちと一緒に見守っていきましょう。

きたはら ゆうこ
北原 祐子

保健師

東城支所市民生活室
 介護予防・母子保健業務担当
 平成22年4月採用



仕事紹介

介護予防業務では、運動教室や栄養改善のための調理実習の企画、母子保健業務では、「お母さん」と「お子さん」が健やかに安心して過ごせるよう育児相談や乳幼児健診などを実施しています。庄原市の保健師業務は多岐に渡り、他にも生活習慣病対策、介護保険利用者の相談支援などいろいろな業務に取り組んでいます。家庭訪問や健康教室を通して、しっかり話を聞きながら、市民の皆さんの健康づくりを応援しています。

受験する人へ一言

庄原市にはあたたかい市民の皆さんと、頼りになる職場の先輩や仲間がいます。地域に身近な保健活動もできます。ぜひ、私たちと一緒に庄原市の健康づくりに取り組みましょう。

平成30年度の市・県民税から適用される **税制改正**

税務課市民税係 ☎0824-73-1146

平成30年度の市・県民税から適用される主な変更点についてお知らせします。

セルフメディケーション推進のためのスイッチOTC薬控除（医療費控除の特例）の創設

適切な健康管理のもとで医療用医薬品（※1）からの代替を進めるという観点から、健康の維持増進および疾病の予防への取り組みとして、次の対象者が、一定のスイッチOTC医薬品（※2）の購入の対価を支払った場合において、その年分の総所得金額等から控除することができる制度が創設されました。

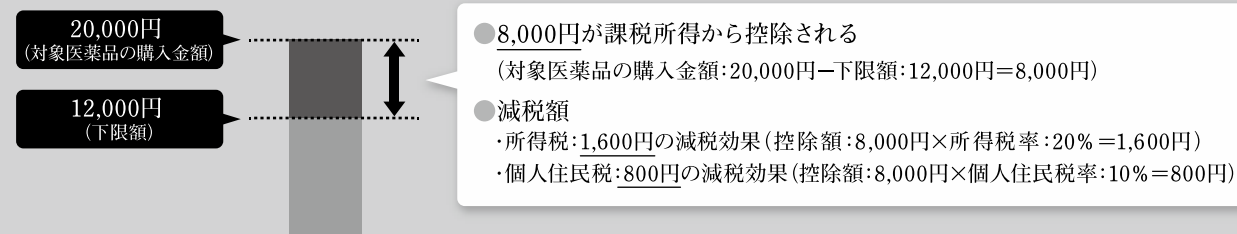
※1：医療用医薬品：主に医師が処方する医薬品

スイッチOTC薬控除（医療費控除の特例）の概要については次のとおりです。

適用期間	平成29年1月1日～平成33年12月31日
対 象 者	健康の維持増進および疾病の予防として、一定の取り組みを行う個人 ※一定の取り組み…医師の関与がある次の検診などまたは予防接種 ①特定健康診査 ②予防接種 ③定期健康診断 ④健康診査 ⑤がん検診
対象支出	自己または自己と生計を一にする配偶者、その他親族に係る一定のスイッチOTC医薬品の購入
※2 スイッチ OTC医薬品	医薬用から転用（スイッチ）された一定の一般医薬品などで医師の処方箋がなくても購入できるもの。 対象となる医薬品の薬効の例…風邪薬、胃腸薬、鼻炎用内服薬、水虫・たむし用薬、肩こり・腰痛・関節痛の貼付（ちょうふ）薬 ※医薬品の全てが対象となるわけではありません。対象医薬品には、日本一般用医薬品連合会が定める「セルフメディケーション税制対象」の識別マークが記載されています。
控 除 額	（その年中に支払った額 － 保険金等で補てんされた金額）－ 12,000円（88,000円が限度）
注意事項	この特例は、現行の医療費控除との併用はできません。この特例と従来の医療費控除制度のどちらの適用とするか、対象者ご自身で選択することになります。

本特例措置を利用する時のイメージ

●課税所得400万円の者が、対象医薬品を年間 20,000円購入した場合（生計を一にする配偶者その他の親族の分も含む）



常勤医師として婦人科に赴任した赤木武文医師と市の補助金で整備された医療機器

庄原赤十字病院の常勤の産婦人科医師が不在になった平成17年4月以降、同病院では非常勤の派遣医師3人により外来診療を行ってきました。その間、市では産科医療の再開に向け、さまざまな取り組みを続けています。その取り組みの一つとして、常勤の産婦人科医師確保に向けて、医療機器の更新のための「産科医療再開準備補助金」を予算化するなど、体制整備に努めてきました。

この度、7月1日から庄原赤十字病院に常勤の産婦人科医師1人が赴任し、下記のとおり診療体制が充実しました。今回は、主に外来診療に係る診療体制変更ですが、市が念願する市内での分娩の再開に向けての、確実な一歩であると考えています。

来春、整備予定の庄原市小児科診療所と併せ、今後とも安心して子どもを生み、育てることのできる環境整備を進めていきます。

▼庄原赤十字病院の婦人科診療体制

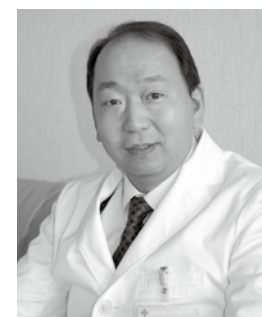
	これまでの診療体制	平成29年7月以降の診療体制
外来	●派遣医師3人により週3日(火・水・木)の診療 ●婦人科診療、婦人科検診、妊婦検診など	●常勤の医師1人と派遣医師2人の継続により、毎日(月～金)の診療が可能 ●婦人科診療、婦人科検診、妊婦検診など
出産	不可	不可
入院	不可	切迫流産、悪阻(つわり)入院などが可能
手術	不可	子宮鏡下粘膜筋腫切除などの手術が可能

この度、広島大学産婦人科医局や市立三次中央病院、庄原市など関係機関の多大なご協力をいただき、赤木武文先生を常勤医師としてお迎えすることとなりました。赤木先生にはこれまで週1回(水曜日)、市立三次中央病院から応援に来ていただいていたことが、7月からは当院の副院長として、外来診療に加え、新たに入院診療や子宮鏡下粘膜筋腫切除などの手術にもあたっていただくこととし、従前より診療体制の充実を図ることができました。医療機器についても、庄原市からの支援をいただき準備を進めてきました。

しかしながら常勤医師1人では、現時点で当院での出産対応が困難なことから、これまでと同様に市立三次中央病院などに担っていただくこととなります。

引き続き、出産再開に向けて常勤医師の確保や助産師の確保・育成など努力していきますのでご理解をお願いいたします。

庄原赤十字病院 院長コメント



庄原赤十字病院 中島 浩一郎 院長

産科医療再開に向けた一歩。
庄原赤十字病院の
婦人科に常勤医師配置

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155



現在市内には、小学校が19校、中学校が7校あります。平成17年の市町合併以降、旧市町で策定した計画を基にして学校の統廃合を行ってきましたが、その後も児童生徒数は減少傾向にあり、学校の小規模化が進んでいます。全国的に学校の小規模化が進む中、平成27年1月には学校規模のあり方に

今月号から定期的に、市内の小中学校の適正規模・配置について、本市教育委員会の取り組みを掲載していきます。

市内小中学校の 適正規模・配置について

教育総務課学校管理係 ☎0824・73・1186



関する国の方針が示されました。本市でも、教育環境の現状や今後の児童生徒数の推移などを考慮しながら小中学校の適正な規模や配置について、検討していかなければならない状況となっています。

こうした状況の中、「第2期庄原市長期総合計画」および「庄原市教育振興基本計画」に、「児童生徒数の減少による小規模校の課題に対応するため、学校再編に関する基本方針や基準など、学校の適正な規模・配置について検討を進める」と明記し、これに基づき取り組みを進めています。

平成28年度に「庄原市学校適正配置検討委員会」を設置し、12月には学校の適正規模・配置に関する提言を受けました。現在、この提言を尊重して学校適正規模・配置に関する基本方針などを検討しており、策定後は市民の皆さんにお示ししたいと考えています。

児童生徒数の推移(各年度5月1日現在の人数)

学校名	22年度	29年度	35年度	学校名	22年度	29年度	35年度	学校名	22年度	29年度	35年度
庄原小	366	329	300	小奴可小(複)	54	43	34	庄原中	484	405	356
永末小(複)	51	44	37	八幡小(複)	34	22	16	西城中	89	88	67
高小(複)	58	42	32	栗田小(複)	25	22	21	東城中	194	178	147
峰田小(複)	33	53	48	東城小	302	242	210	口和中	55	49	59
板橋小	115	158	124	口南小(複)	76	62	62	高野中	66	38	33
東小	161	128	113	口北小(複)	35	40	42	比和中	39	26	21
山内小(複)	59	58	52	高野小	93	84	71	総領中	40	38	27
川北小(複)	17	21	14	比和小(複)	54	45	41	中学校計	967	822	710
西城小	110	91	69	総領小(複)	96	58	59	総合計	2,758	2,426	2,098
美古登小(複)	52	62	43	小学校計	1,791	1,604	1,388				

※(複):各年度いずれかで複式学級を有する学校です。
※平成35年度については見込み人数です。

比婆いざなみ街道 マラニック大会を開催

市の北西部と南東部をつなぐ「比婆いざなみ街道」沿線が誇る資源を活用した集客イベントとして、「比婆いざなみ街道」マラニック大会を開催します。



マラニックとは
マラソン+ピクニックからできている造語。決められたコースを走る「マラソン」競技と、自然豊かな景色を楽しみ、食事を取るレジャーである「ピクニック」を融合した、「走るイベント」の一種で、近年各地で開催されるなど、集客を見込めるイベントとして広がりを見せています。
この「マラニック」の魅力は、野山などの景観を楽しみながら、コース上に設置されたエイドステーションと呼ばれる休憩地点での飲食や体験イベントを堪能できる点にあります。
また、参加したランナーと地域住民の交流が生まれることで、観光誘客や将来の移住にもつながるイベントとしても注目を集めています。

「比婆いざなみ街道マラニック大会」で期待するもの
今回、「比婆いざなみ街道」の沿線に存在する、魅力的な食や伝統文化、景観などの地域資源を最大限活用した「マラニック大会」を開催することは、多様な沿線資源のPRや、住民と参加者との交流促進、地域活力の増大などに効果があると考えています。
市民の皆さんの盛り上がりで大会を成功に導きましょう！



コース・距離や参加費など大会の詳細については、市内のさまざまな関係団体から構成する実行委員会で決定します。
今後、詳細が決定次第、速やかにお知らせします。

問い合わせ
いちばんづくり課いちばんづくり係
☎0824・73・1278

大会の開催日
10月29日(日)(予定)

光エリア拡大中！

住民告知端末を
設置しましょう！

管財課情報政策係
行政管理課広報統計係
☎0824-731113
☎0824-731159

光インターネット・ひかり電話を
自宅・事業所に導入しませんか？

市は、平成26年度から平成30年度にかけて、市内全域に光ファイバーケーブルを整備しています。この光ファイバーケーブルを自宅や事業所に引き込むことで、光インターネットやひかり電話などのサービス（提供：NTT西日本（株））を利用することができ、光インターネットは、高速で大容量（1Gbps）の情報を送受信することができ、サービスです。日常生活や事業所の活動に大きく貢献するものになると期待しています。

光インターネット・ひかり電話の
利用には市への申請が必要です

市内で光インターネットを利用するためには「告知端末使用申請書（以下『申請書』という。）」の提出が必要です。告知端末は「緊急情報」や「行政情報」を音声でお知らせするための装置ですが、この装置の設置の有無に関わらず、この申請書の提出が必要です。庄原市に住民票があり、記載の住所に告知端末を設置する場合と、市内事業所に設置する場合は、回線利用の初期費用を市が負担します。※工事内容によっては実費がかかります。

光インターネット・ひかり電話の
導入の相談をしましょう！

「NTT西日本中国コンサルティングセンター（☎0800・200・3499）」は、光インターネットやひかり電話の利用や、申し込み内容についてお悩みの方が利用できる、庄原市専用窓口です。まずは電話で相談して、申し込みから利用開始まで調整をしましょう。インターネットを利用する事業所の規模、利用形態によってはNTT西日本（株）の担当者を引き継がれます。電話回線を3回線以上ご利用の場合もビジネス対応の担当者に引き継がれます。この窓口で、使用目的にあったインターネット環境を相談してみましょう。

申請書の提出はこちら

申請書は市役所本庁舎行政管理課、管財課、西城支所総務室、東城支所総務室に設置しています。各課・室で提出も受け付けています。記入、押印をしてご提出ください。申請書の郵送を希望する方はご連絡ください。※申請後、NTT西日本中国コンサルティングセンターからサービス内容の確認や工事内容の決定のため2回電話がかかります。

平成29年度整備エリアとサービス開始予定時期

平成29年度整備エリア	サービス開始(予定)時期
【西城電話交換所管内】 西城地域全域	4月
【八針電話交換所管内】 八針地域全域	5月
【庄原電話交換所管内(都市計画区域外)】(平成27・28年度整備地域を除く) 宮内町、永末町、大久保町、高町、川西町、小用町、実留町、新庄町、是松町、高門町、川北町、濁川町、門田町	8月
【庄原赤川電話交換所管内】 本村町、上谷町、峰田町、春田町	9月

※本年度の整備により、庄原・西城・東城地域の全域で光インターネット・ひかり電話が利用できるようになります。
※上記以外に平成30年度整備エリアにおいて、設計のため調査に入る場合があります。
※一部地域でサービス開始時期が異なる場合があります。

相談会を開催します！

平成29年度までに利用が可能となる地域について、次のとおり相談会を開催します。会場ではNTT西日本（株）が個別相談に応じます。複数回線の申請など、お気軽にご相談ください。

とき
7月19日(水)・8月17日(木)・9月15日(金)
11時～15時
ところ
庄原市役所本庁舎1階市民ホール

住民告知端末およびひかり電話や光インターネット導入の初期費用（2万2800円）の市の負担期限は、住民告知放送のサービスが市内全域で開始した日から1年を経過する日（平成31年10月上旬の予定）までです。設置を希望する方はお早めに申請を！



忘れていませんか？

臨時福祉給付金（経済対策分）

消費税率引き上げによる影響を緩和するため、所得が低い方々への軽減税率導入までの暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金(経済対策分)の支給を行っています。

- 給付対象者** 平成28年1月1日時点で庄原市に住民登録のある方で、平成28年度分の市民税(均等割)が課税されていない人
※ただし、市民税が課税されている方に扶養されている方や生活保護の受給者、申請前に亡くなった方は対象となりません。
- 給付額** 対象者(個人)につき1万5千円（支給は1回のみです）
- 申請手続** 対象者と思われる方には3月下旬に案内文書を送付しています。また、対象者と思われる方で未だ申請をしていない方に対して、7月下旬に再度案内文書を送付する予定です。具体的な申請手続きについては案内文書をご確認ください。また、申請期限は9月26日(火)となっていますので申請がお済みでない方はお忘れのないよう申請してください。
ただし、次に該当する方は案内が届きませんので、ご自身が対象になるとされる方はお問い合わせください。

1 平成28年1月2日以降に転入した方

平成28年1月1日に住民登録されていた市町村にお問い合わせください。

2 住民票と異なる場所に居住されているなど送付先が確認できない方

事前に送付先をお知らせください。

3 未申告により平成28年度の市民税(均等割)非課税が確認できない方

税務課市民税係(☎0824-73-1146)または各支所地域振興室・市民生活室にお問い合わせください。

その他

申請期間などは各市町村で異なります。庄原市以外が申請先となる方は事前にその市町村に問い合わせるか、ホームページなどで確認をお願いします。

詐欺にご注意 「振り込め詐欺」や「個人情報搾取」にご注意ください。

申請書を
確認じゃ！



問い合わせ 社会福祉課生活福祉係(臨時福祉給付金専用ダイヤル) ☎0824-73-1737

「平成29年8月利用分から高額介護サービス費の月々の負担の上限が変わります」

高齢者福祉課介護保険係 ☎0824-73-1167



Q 高額介護サービス費とは

A 介護サービスを利用する場合にお支払いいただく利用者負担には、月々の負担の上限額が設定されています。高額介護サービス費とは、1カ月に支払った利用者負担の合計が負担の上限を超えた場合に、超えた分の利用者負担額が払い戻される制度です。

Q どのように変わりますか

A 高齢化が進み介護費用や保険料が増大する中、介護サービスを利用している方と利用していない方の公平性や、負担能力に応じた負担の観点から、市民税課税世帯の方の負担の上限が37,200円(月額)から44,400円(月額)に引き上げられます。

ただし、介護サービスを長期に利用している方に配慮し、同じ世帯の全ての65歳以上の方(サービスを利用していない方を含む)の利用者負担割合が1割の世帯は、年間446,400円(37,200円×12カ月)の上限が設けられ、年間を通しての負担額が増えないようになります。

※平成32年7月利用分までの措置です。

〈自己負担の上限額対象別一覧〉

対象となる方	7月利用分まで(月額)	8月利用分から(月額)
現役並み所得者相当の方がいる世帯の方 ※1	44,400円(世帯)	44,400円(世帯) ※2
市民税課税世帯の方	37,200円(世帯)	44,400円(世帯)〈見直し〉 同じ世帯の全ての65歳以上の方(サービスを利用していない方を含む)の利用者負担割合が1割の世帯に年間上限額(446,400円)を設定
世帯全員が市民税非課税の方	24,600円(世帯)	24,600円(世帯)
●高齢福祉年金受給者の方 ●前年の合計所得金額と公的年金収入額の合計が年間80万円以下の方など	24,600円(世帯) 15,000円(個人)	24,600円(世帯) 15,000円(個人) ※2
生活保護を受給している方など	15,000円(個人)	15,000円(個人)

※1: 同一世帯内に65歳以上(第1号被保険者)で課税所得145万円以上の方がいる方。

※2: (世帯)とは、住民基本台帳上の世帯員で介護サービスを利用した方全員の負担の合計の上限額を指し、(個人)とは、介護サービスを利用した本人の負担の上限額を指します。

国民健康保険・後期高齢者医療制度の改正

保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155 国保年金係 ☎0824-73-1158

平成29年
8月1日
から

✓ 高額療養費の自己負担限度額が引き上げられます

医療費が高額になったとき、所得区分に応じて自己負担限度額が定められていますが、8月1日から、70歳以上の方(70歳未満の方で後期高齢者医療制度加入者も含む)の自己負担限度額が次の表のとおり変わります。

※激変緩和のため、平成29年8月と平成30年8月の2回に分けて、段階的に自己負担限度額が引き上げられる予定です。

✓ 年間限度額について

8月1日から、所得区分「一般」の方の「外来」の医療費は、8月1日から翌年7月31日までは1年間として、年間限度額144,000円が設定されます。長期療養している方の負担が増えないように、7月までの自己負担限度額(月額)12,000円の12カ月分(144,000円)として年間の上限額が変わらないようになっています。



自己負担限度額(月額)

〔後期高齢者医療制度・70歳以上の国保の方〕

7月31日
まで

所得区分	外来(個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
現役並み所得者	44,400円	80,100円 + (医療費-267,000円×1%) ※1
一般	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円



8月1日
から

所得区分	外来(個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
現役並み所得者	57,600円	80,100円 + (医療費-267,000円×1%) ※1
一般	14,000円 (8月1日~翌年7月31日の年間限度額144,000円)	57,600円 ※1
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円

※1 過去12カ月以内に限度額を超えた支給が4回以上あった場合、4回目以降の自己負担限度額(月額)は44,400円になります。

～子育て支援ガイド～

出産や子育てを支援するサービスや手続きについてお気軽にお問い合わせください。

こんなときは・・・		相談・問い合わせ
★妊娠がわかったら 母子健康手帳	保健師にご相談ください。 ※妊娠がわかったら早めに産婦人科を受診しましょう。	保健医療課(☎0824-73-1255) 各支所市民生活室・地域振興室
★誕生 出生届 乳幼児医療など 児童手当・児童扶養手当など 出産祝金 チャイルドシート購入助成	出産後にはいろいろな手続きがあります。 ※印鑑など申請に必要なものがあります。お問い合わせください。	市民生活課(☎0824-73-1157) 児童福祉課(☎0824-73-1192) 各支所市民生活室・地域振興室
★生後1カ月ごろ 新生児訪問	日程を調整して保健師・助産師が赤ちゃんの生まれた家庭を全戸訪問します。 ※里帰り出産などで庄原市外にいる場合は、ご相談ください。	保健医療課(☎0824-73-1255) 各支所市民生活室・地域振興室
★生後3～4カ月ごろ 乳児全戸訪問「お祝い訪問」	日程を調整して子育て支援員などが赤ちゃんの生まれた家庭を全戸訪問します。 ※里帰り出産などで庄原市外にいる場合は、ご相談ください。	児童福祉課(☎0824-73-0051) 各支所市民生活室・地域振興室
★子どもの健康管理 乳幼児健診・予防接種など	保健師にご相談ください。	保健医療課(☎0824-73-1255) 各支所市民生活室・地域振興室
★子どもの成長や発達・子育てについて相談したい	保健師・家庭児童相談員・子育て支援センター職員などにご相談ください。	保健医療課(☎0824-73-1255) 児童福祉課(☎0824-73-0051) 各支所市民生活室・地域振興室
★ママ友・パパ友を作りたい	各地域の子育て支援センターで子育て家庭が集っています。子育てサークルの活動や、子育て情報も集まっています。	児童福祉課(☎0824-73-0051) 各支所市民生活室・地域振興室
★子育て支援サービスを受けたい 保育所・子ども園・幼稚園 一時預かり ファミリーサポート 放課後児童クラブなど	子どもの預かりや保育、その他の子育て支援についてご相談ください。	児童福祉課(☎0824-73-1192) 各支所市民生活室・地域振興室

★子育てに役立つコンテンツがいっぱい!!

広島県の子育てポータル「イクちゃんネット」

子育て中の方への情報提供ツールとして、子育てに関する情報を集約したポータルサイトです。(携帯サイトもあります。)



★企業・地域・行政などの協働による広島県方式"みんなで子育て応援"の取り組み

子育て応援イクちゃんサービス

お店などで乳幼児、18歳未満の子どもがいる家庭を対象に、子育てに便利でうれしいサービスが受けられます。市内でも70件以上の施設、店舗が参加しています。

母子保健

だより

妊婦歯科健康診査を受けましょう!

保健医療課健康推進係

☎ 0824・73・1255

市では、妊婦を対象とした歯科健康診査を行っています。妊娠中は虫歯や歯周病にかかりやすくなっています。また、妊婦の口の健康は、胎児に影響します。妊婦健診と同じように、妊婦歯科健康診査を受けましょう。

【影響】

▼重い歯周病の場合、健康な妊婦に比べ、「早産・低出生体重児出産のリスクが高い」といわれています。
▼産後においても、虫歯菌が子どもに感染する可能性が高まります。

【受け方】

①市内の歯科医院へあらかじめ予約しましょう。
②母子健康手帳交付時にお渡しした「母子健康手帳別冊」にある「妊婦歯科健康診査受診票(紫色)」と母子健康手帳を持って受診しましょう。受診費用が無料になります。
③妊娠中で、体調が安定しているときに受けてください。(妊娠4～7カ月ごろがお勧めです。産後は妊婦歯科健康診査を受けられません。)



出産後は子育てで自分のことは後回しになりがちなので、妊娠中に歯科健康診査を受けて、治療の必要があれば早めに済ませましょう。

消費生活Q&A

こんな消費者トラブルがありました!

「利用料をコンビニのギフトカードで支払え」は詐欺

▼突然スマートフォンや携帯電話に、「有料サイトの料金が未払いとなっている。本日中午に連絡がなければ法的措置をとる」などと、ショートメールが送られてきます。

▼表示された電話番号にかけると、「払わなければ裁判になる。コンビニのギフトカードで支払え」などと言ってお金をだまし取るものです。

★次のような詐欺の手口にご注意ください!(出典)消費者庁NewsRelease



「国営備北丘陵公園 北エリア活用計画」 を策定

備北丘陵公園北エリア運営協議会は、国営備北丘陵公園北エリアで本年10月中旬開始予定の「社会実験事業」の具体的な内容を取りまとめた「国営備北丘陵公園北エリア活用計画」を策定しました。

この「社会実験事業」は、国営備北丘陵公園北エリアの一部を無料開放し、魅力的なコンテンツを提供することにより、公園への来訪者や市民の皆さんに訪れてもらえる流れをつくり、にぎわいを生み出すとともに、効果的な情報発信を行うことで、市内への周遊化を促すことを目的として国土交通省の協力により実施するものです。

社会実験として活用を予定している施設は、レストランや物販機能などを有するエントランスセンター国兼、子育て世代などがゆつくりと楽しめる湖畔広場やドッグラン、駐車場、市民の皆さんにもさまざまな用途で活用してもらえるしくみも検討しています。



エントランスセンター国兼

出店事業者と愛称を募集

7月上旬から、エントランスセンター国兼内のレストラン、特産品販売店、カフェに出店してもらう事業者の募集を開始する予定です。併せて社会実験エリアの愛称の募集も行います。ぜひこの機会にご応募ください。(締め切りは7月31日(月))

この計画に関する問い合わせ

備北丘陵公園北エリア運営協議会事務局(商工観光課にぎわい観光係内)
☎0824・73・1179

平成29年度 庄原市 成人式

本年度の成人式を次のとおり行います。新成人の皆さんの参加をお待ちしています。

また、新成人を祝いたい市民の皆さんもご参加ください。

とき 8月15日(火)

【受付】9時30分～

【式典】10時～

【記念行事】10時35分～

【記念撮影】11時35分～

ところ 庄原市民会館

対象者

平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた、市内在住または庄原市出身の人。

申し込み

対象者には7月中旬に案内状を送付します。

ただし、次に該当する人には案内状が送付できませんので、生涯学習課または各支所教育室へ事前にお申し込みください。

- 現在、庄原市に居住しているが、庄原市に住民登録をしていない人
- 庄原市出身で、庄原市以外に住民登録をしている人
- 7月1日以降に庄原市に転入(住民登録)した人

祝賀パーティー

(成人式実行委員会主催)

とき 12時30分～(成人式終了後)

ところ 庄原グランドホテル

参加費 3千円程度



問い合わせ

生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188
メール syogai-syakai@city.shobara.lg.jp
または各支所教育室

まちづくり感謝状 候補者募集

市は、市内でまちづくり活動を実践し継続している方に敬意を表して「まちづくり感謝状」を贈呈しています。この感謝状の贈呈にふさわしい候補者の推薦を次のとおり受け付けます。

■対象者

平成29年4月1日時点で、おおむね5年以上活動している個人・団体・事業者など。

なお、同一の内容で既に他の表彰などを受けている場合は対象となりませんのでご注意ください。

■対象とする活動

市民が幸せに安心して暮らせるまちをつくるための活動および事業(例…清掃や交通安全などのボランティア活動)で、定例行事や業務によらず自発的に行われているもの。

■募集方法

8月31日(木)(必着) までに、所

定の推薦書を直接持ち込むか、郵送してください。推薦書・実施要綱は、企画振興課(市役所本庁舎4階)、各支所総務室にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。

候補者は他薦による公募とし、推薦人が個人の場合、2人以上の賛同者が必要です。

【推薦人および賛同者の要件】

- ▼候補者の親族でないこと。
- ▼候補者と同じの団体(住民自治組織を除く)に属していないこと。

■その他

審査会を経て、感謝状を贈呈します。副賞はありません。

■問い合わせ

企画振興課自治振興係
☎0824・73・1209

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

1 交通事故が増加中!

市内で、人傷事故は減少傾向ですが、物損事故が前年比+72件(+25%)と大幅に増加しています。物損事故でも、状況によっては重大事故に発展する可能性もありますので、気を引き締めた運転を心掛けてください。

幹線道路での増加が目立ちますが、前年の傾向と同様に駐車場内の交通事故も頻発しています。特に駐車枠から後退(バック)する際の事故が多い傾向にあります。

【駐車場内での事故を防ぐために】

- ▼駐車車両の急発進を予測し、いつでも停止できる速度で走行しましょう。
- ▼後退する車両を優先しましょう。
- ▼前向きに発進できるように後退駐車をしましょう。



●市内の交通事故発生状況(5月末時点)

区分	平成29年	平成28年	増減数	増減率
発生件数	9件	18件	▲9件	▲50.0%
死者数	1人	0人	1人	—
負傷者数	9人	24人	▲15人	▲62.5%
物損事故	365件	293件	72件	24.6%

2 歩行者を保護していますか?

車両運転中に横断歩道に接近した際、①横断歩道などの直前で停止できるような速度で進行しなければならぬ②横断歩行者がいる場合は一時停止し、通行を妨害してはならないという義務があることはご存じですか?

道路横断中の歩行者との交通事故を防止するために

【車を運転する方は】

- ▼速度を控え安全確認を十分にしましょう。
- ▼横断歩行者を優先し、思いやりのある運転を心掛けましょう。
- ▼早めにライトを点灯し、上向きライトを活用しましょう。
- ▼道路横断時は左右の安全確認を徹底しましょう。(特に左から来る車に注意)
- ▼道路横断時は横断歩道や信号機のあったところを横断しましょう。
- ▼夕暮れ・夜間はライトや反射材を活用しましょう。

【歩行者は】

- ▼道路横断時は左右の安全確認を徹底しましょう。(特に左から来る車に注意)
- ▼道路横断時は横断歩道や信号機のあったところを横断しましょう。
- ▼夕暮れ・夜間はライトや反射材を活用しましょう。

3 アンダー80作戦実施中!

- 「めざせ!日本一安全・安心な広島県の実現」(2020年に向けて)
- ▼年間の交通事故死者数を75人以下に!
- ▼年間の特殊詐欺被害総額を5億円以下に!

農業
振興課

本市から17頭が県代表に！ 全国和牛能力共進会(種牛の部)出場牛決定！



会場の様子



審査風景

第11回全国和牛能力共進会広島県最終選抜会(種牛の部)が6月13日、三次家畜市場で開催され、庄原市から17頭が選抜されました。

本市からは25頭が候補牛として出品され、審査の結果、種牛の部広島県出品枠の19頭中、17頭が県代表牛として選ばれました。

第11回全国和牛能力共進会は、9月7日(木)11日(月)に宮城県で開催される、5年に一度の大イベントで、和牛のオリンピックといわれています。

平成25年度から市や庄原農業協同組合など関係機関で対策協議会を設立し、庄原市を和牛産地として全国に知らしめようと、大会に向けた取り組みを進めています。

なお、肉牛の部の出場牛は7月下旬に決定する予定です。

出品区	名号	住所	出品者
第1区(若雄)	大柴1	所有者：広島県畜産技術センター	管理者：羽賀 徹(東城町)
第2区(若雌の1)	かきうち79の5	比和町	垣内 とみこ
第3区(若雌の2)	28 ちかひらきた	尾引町	近藤 丈登
第4区(系統雌牛群)	いとしげひら11	東城町	見川 昇
	つくし359	尾引町	(株) 藤谷上川畜産
	つくし358	比和町	三谷 美登
	えぼしよこたや2	高野町	中市 圭祐
第5区(繁殖雌牛群)	まいこ	上原町	廣谷 信行
	よしなみ9	口和町	藤山 明春
	ながおか7	東城町	清水 充
	むらた1	西城町	田平 訓三
第6区(高等登録群)	どいばら4の14	峰田町	大迫 晴由
	どいばら4142	峰田町	大迫 一三
	どいばら3	峰田町	大迫 貴史
第7区(総合評価群)	しばふく	西本町	広島県立庄原実業高等学校
	どいばら4の10	峰田町	大迫 晴由
	かず	上原町	廣谷 信行

商工
観光課

新社会人の輪を広げよう！ 新社会人交流会



講演を行う先輩社会人

庄原市新社会人交流会実行委員会が主催する「新社会人交流会」が5月27日、庄原グランドホテルで開催されました。

庄原市で働く新社会人同士のつながりを深めることで、就業後の不安を解消してもらおうと企画され、30人が集まりました。

第一部の研修会では、木山耕三市長からの激励、先輩の体験談や、ベテラン社会人からのアドバイスを受け、第二部の交流会では、ゲームなどで盛り上がりました。

参加者のアンケートからは、「講師の方の情熱が感じられてよかった」「違う職場の近い年齢の人と交流できてよかった」といった声が多く見られました。新社会人の庄原市での一歩を祝うイベントとして、参加者同士の絆をつなぐよい機会となりました。

この交流会をきっかけに、新社会人の庄原市での活躍が期待されます。

健康広場

『ながら動作』で 脳を活性化

～高齢者の転倒予防、認知症予防に効果あり!!～



庄原市立西城市民病院
医療技術部副技師長
理学療法士

海渡 聡子

2つの事を同時に行う『ながら動作』をしていますか？日常生活では「歩きながら会話をする」「会話をしながら家事をする」ことがこれに当たります。最近ではデュアルタスク(二重課題)ともいわれ、脳の血流量を上げ、脳を活性化させる効果があります。

デュアルタスク機能の低下

近年、認知症の初期段階である軽度認知障害で2～3種類の動作を同時に処理する能力「デュアルタスク機能」が低下することが話題となっています。この能力が低下すると、日常生活での動作や歩行に問題が生じてきます。具体的には、歩きながら何かしているとき転倒しやすくなった、または手を使いつつながら脚を使う自動車の運転操作に不注意が生じてきたなどの症状が現れます。

一方で、軽度認知障害の段階で、脳の活性化を図ることや運動をすることで認知症の進行を抑えたり、正常に戻ったりするといわれています。そのため、普段から『ながら動作』で脳に刺激を与えながら体を動かし続けることが重要です。

家でできる『ながら動作』

日常生活の中でできる『ながら動作』

『ながら動作』の ポイント 運動 + 脳トレーニング



『ながら動作』として、計算や「しりとり」をしながらウォーキングをする、またはコップに水を入れてこぼさないように歩く、炒め物をしながら火の調節をしたり、やかんを気にするなどがありません。特にウォーキングは有酸素運動なので全身の血流を促すこともあり、よい効果的です。歩くときには目的の地まで何歩で行くとか、いつまでに着くように歩くなど、歩数や歩行スピードを意識して歩きましょう。また、「何かを見ながら書く」といったことも取り入れてみるのも良いでしょう。

その他、デュアルタスク機能の低下を予防する運動として、近年、歩目を決められた順番で踏みながら進むスクエアステップが取り上げられています。いずれも脳を使いながら体を動かすため、脳の血流量が高まるといわれています。

これらの動作や運動は脳を活性化させる機会を増やすことが目的のため、上手にできなくても効果がありません。日々、継続して行い、認知症予防や転倒予防に役立てましょう。

商工
観光課

庄原ならではの味を開発するために

ご当地グルメ開発ワークショップ

めにも、今後のワークショップで、多くの店舗で提供できるご当地グルメの開発を進めています。



会場の様子

参加者は3グループに分かれて「旅行に行ったら何を食べる?」「庄原の美味しい物って何?」「こんな料理を庄原で食べたい!」など、アイデアを出し合いました。今後のワークショップでは、素材や料理のコンセプトについて、さらにアイデアを出し合っていきます。また、市民ワークショップのアイデアを元に、市内料理人のワークショップを行う予定です。

近年の宿泊旅行調査により、旅行の目的や、旅行先での満足度の要因の第一位が「地元のおいしいもの」となっています。庄原市は県内最大級の生産量を誇る農畜産物やブランド力のある産品が豊富で、おいしいものの宝庫です。庄原の「おいしい」を多くの人に知ってもらいたく、今

庄原観光いちばん協議会は、外国人観光客をはじめとする来訪者が食べに行きたいと思えるメニューなど、地元農畜産物を使った庄原ならではの「ご当地グルメを開発するため、市民ワークショップを6月8日に食彩館しゅうばらゆめさくらで開催しました。

いちばん
づくり課

成功の秘訣は「聞き方」にあり

しょうばら縁結び事業／男性セミナー

参加者からは「女性目線の話が聞けて参考になった」「実際に試して成果を出したい」と好評で、講義後には自信に満ち溢れた表情で会場をあとにする姿が印象的でした。

今後のセミナー情報などは、しょうばら縁結びホームページ(<http://shobara-emusubi.jp>)をご覧ください。

男性を対象にした第1回「聞き方・話し方セミナー」を6月11日、市役所で開催し、20～40代の男性20人が参加しました。

結婚相談所「M3コンシェル」の和田真由美さんを講師に、仕事にも恋愛にも役立つコミュニケーションのコツや第一印象の極意を学びました。和田さんは日頃独身者の相談を受けているということもあり、実体験を基にした会話術や、日々の生活の中で簡単に練習できる印象アップの方法などを伝授。講義後には自分の悩みを個別で相談する姿も見受けられました。



女性心理のつかみ方を説く和田さん

生涯
学習課

陸上競技の技術向上にむけて

レベルアップスポーツ教室



ハードル走の練習



長距離走の練習



参加者全員で50メートル走の計測

スポーツ技術の向上を目指したレベルアップスポーツ教室陸上競技教室を6月10日、庄原市上野総合公園陸上競技場で開催しました。

本年度10回目となるこの教室に、市内小学生42人が参加し、参加者はそれぞれの種目（短距離走・長距離走・ハードル走・走り幅跳び）に分かれ、講師から基本動作や練習法などを学び、参加者は楽しくも真剣に取り組んでいました。

ハードル走に参加した荒木優奈さん（美古登小6年生）は、「6月17日開催の庄原市小学校陸上競技記録会に向けて勉強になった」と話していました。

本年度、レベルアップスポーツ教室は、陸上競技教室をはじめ、卓球教室、競泳教室、バレーボール教室、フットサル教室、スキー教室、バスケットボール教室を行う予定です。

商工
観光課

海外の子どもたちがさとやま体験

台湾の高校生が民泊体験



受け入れ家庭と交流する生徒たち（写真上）

最後はみんなで記念撮影（写真下）



庄原市さとやま体験交流協議会は5月23日～24日、台湾の国立新竹高級中学の生徒68人の民泊を受け入れました。

生徒たちは「日本国際教育旅行」による5泊6日の行程のうち1泊2日を高野町と比和町の20家庭に分かれて滞在し、受け入れ家庭から指導を受けながら、農業体験や調理体験などを行いました。

最後のお別れ式では、生徒たちから「言葉が通じなくても、受け入れ家庭にやさしく接してもらってうれしかった」「はじめての日本の料理はとてもおいしかった」「日本の田園の風景はとても素晴らしかった」といった感想がありました。

生徒たちと交流した受け入れ家庭からは「最初は意思疎通が難しかったが、一緒に過ごす中でジェスチャーや片言でも通じるようになり、楽しく交流することができた。

た」「海外の生徒を受け入れることへの不安もあったが、終わってみると非常に楽しかった。次回も受け入れてみたい」などの感想があり、それぞれの家庭で充実した時間を過ごすことができました。

商工
観光課

庄原産品の販路拡大を目指す

ギフト商品開発セミナー



皖さんがギフト商品について紹介

庄原観光いちばん協議会が主催する「ギフト商品開発セミナー」が、第1回を5月17日・18日、第2回を6月7日・8日、庄原・高野・東城の3会場で開催され、延べ64人が熱心に受講しました。

このセミナーは、県下最大級の生産量を誇る食材の宝庫・庄原の強みを生かして開発した庄原市の逸品などの新たなギフト作成や、既存ギフトの見直しなど、庄原産品の販路拡大を目指して実施しました。

このセミナーでは、「庄原市の逸品づくり事業」や「高野の逸品100プロジェクト」をコーディネートした皖孝洋さんが、ギフト作成に欠かせない最新情報を織り交ぜながら、商品のセレクト、ギフトボックスや価格帯など基礎から説明。「自分がギフトを贈るときに何を優先順位で考えているか、視点を変えて考えてみると商品を作



オリジナルギフトを発表する参加者

る参考になる」と指摘しました。

また、第2回のセミナーでは、参加者は商品を選び、テーマと価格帯を決め、オリジナルギフトを発表しました。参加者からは「第1回で学んだポイントを踏まえながらギフトを作成したが、テーマや価格を考えながら作成するのは大変だった」「いろいろな人の作成したギフトを見て、考え方の参考になった」と話していました。今回のセミナーの受講者は、新たなギフト商品の開発に取り組んでいます。

庄原観光いちばん協議会では、引き続きギフト商品の開発のエントリーを募集しています。興味のある方は、商工観光課までお問い合わせください。

問い合わせ
庄原観光いちばん協議会事務局（商工観光課内）
☎0824・73・1179



食育イベントで活躍！

東城町健康づくり推進員活動・6/16、6/19

No.6

東城町のショッピングセンタートーエイ（16日）、フレスタ（19日）両店舗で、6月の食育月間にあわせて、地元調味料（塩こうじや酢）を使用した減塩簡単レシピの紹介、減塩商品の試食ができるイベントが行われました。

食育の普及啓発に取り組んでいるボランティア団体の東城町健康づくり推進員もイベントに協力し、スタッフと一緒に、来場者に試食をしてもらいながら、減塩や野菜摂取の大切さ、腹八分目を心がけることなど、減塩による生活習慣病予防のポイントについてアドバイスをしました。

来場者は「意外とおいしい」「家で減塩に取り組んでいるから作ってみたい」と話していました。



▲イベントブースの様子

より充実した内容に

配食サービス弁当試食会・6/12

No.8

口和社区センターで、口和自治振興区配食サービス部主催の配食サービス弁当試食会が行われ、同自治振興区の関係者が参加しました。この配食サービスは、毎月1回、口和地域の70歳以上の高齢者のみの世帯の方などを対象に、栄養バランスを考えこだわりの地元食材で作った弁当を、一食500円で配送するサービスです。

試食会では、サービスの料金や回数、弁当の味付けや量についての利用者アンケートの結果を考慮して作った弁当を試食した後、今後の事業展開などについての意見交換が行われました。

配食サービス部員は「配食サービスをもっと多くの人に利用してもらいたい」と話していました。



▲会場では弁当試食のあと意見交換会が行われた

高野町を花で美しく

花植えボランティア・6/16

No.5

高野中学校3年生11人が、世代間交流を深めるとともに地域への感謝の気持ちを育むため、老人クラブの花植えボランティアに参加しました。

生徒は老人クラブの方に教わりながら町内の花壇で清掃や草取り、畑打ち、球根掘り、サルビアとマリーゴールドの花の苗植えをしました。最初は慣れない手つきで口数が少なかった生徒たちでしたが積極的にやり方を聞きながら作業をこなし、終わるころには花壇に笑い声が響いていました。

参加した3年生峠翔太くんは「地域をきれいに保つ大変さがわかった。ポイ捨てなどまちを汚すことは絶対にしてはいけないと思った」と話していました。



▲苗の植え方を教わる生徒たち

行政相談を身近に

行政相談委員表彰・5/16

No.7

広島行政相談委員全体会議で、行政相談委員の作田ユリコさんが表彰されたとともに西城紫水高等学校が感謝状を贈られました。作田委員は行政相談の普及啓発に取り組み、行政評価局長が県内の行政相談委員の中から3人選出したうちの1人として表彰されました。西城紫水高校は行政相談の活動を知ってもらう出前教室を意欲的に実施し、全国で唯一感謝状が贈られた団体となりました。

木山耕三市長に報告をした西城紫水高校の三谷浩雄校長は「将来困った時にこんな相談窓口があることを生徒に知っておいて欲しい」、作田委員は「地域のためにと頑張って活動してきた。『相談してよかった』と言われるように頑張りたい」と話していました。



▲木山市長に報告した作田委員（中）と三谷校長（右）

園児のために畑をきれいに

比和山老人クラブ奉仕活動・5/19

No.2

比和山老人クラブの会員が比和保育所を訪問し、園内の畑を耕しました。昨年までは地域の方数人で行っていましたが、本年は「少しでも子どもたちのためになるなら」との思いから、比和山老人クラブの会員17人が集まり作業を行いました。

老人クラブの皆さんは慣れた手つきで作業を行い、たくさん草で覆われていた畑も、次々ときれいになっていきました。作業後畑を見た園児たちは大喜びし、お礼に運動会で踊るダンスなどを披露しました。

後日、園児たちはその畑に野菜の苗を植えました。園児たちや老人クラブの皆さんは「収穫までが楽しみだ」と話していました。



▲作業を終えた比和山老人クラブの皆さん

安心・安全を地域住民で

竹森地区防災訓練・5/28

No.4

東城町竹森地区の自主防災組織、竹森自主防災会を中心に、ゲリラ豪雨を想定した避難訓練が行われ、地元住民約90人が参加しました。

当日は、同自主防災会が竹森集会所に本部を立ち上げ、住民告知端末のページング放送を活用し、対象世帯へ自主避難を呼びかけました。放送を聞いた住民は自分たちで作製した防災マップを確認しながら避難所の竹森集会所に避難しました。避難が完了すると、非常食や炊き出しの豚汁を食べながら、訓練の反省や、次回に向けての計画を話し合いました。

同自主防災会の水戸副会長は「今後も訓練を続け、実際の災害で慌てることがないように、みんなが対応策をイメージできるようにしたい」と話していました。



▲避難時の注意点について話し合った

ダム10周年を地域と共に！

総領町なかつくに公園の水田で田植え・5/19

No.1

本年秋に開催予定の「灰塚ダム10周年記念イベント」を餅まきで祝うため、総領町なかつくに公園の水田（7アール）で、同町の住民有志17人がもち米の苗を植えました。参加者のうち女性4人は、早乙女姿で手植えをしました。田植えに参加した80代の女性は「手植えは久しぶりだったが、昔を思い出し楽しかった」と話していました。

灰塚ダムは、旧建設省が洪水調整・河川環境保全などを目的に建設し、平成19年に完成しました。

市が主催する10周年記念イベントは、田総の里スポーツ公園をメイン会場として行う予定で、現在実行委員会を設立し準備を進めています。



▲4人の女性が早乙女姿で手際よく手植えをした

地域を越えて世代間交流

農業体験学習・5/14

No.3

西城町三坂地区で、八鉾自治振興区主催の交流事業「田植え体験」が行われ、広島経済大学興動館の学生22人が参加しました。

学生たちは地元の方の指導を受けながら田植え機を運転し、広い田んぼに「あきたこまち」の苗を次々と植えていきました。そして、昼食には学生が考案した地場産の野菜を使ったカレーライスが振る舞われ、学生たちは地元の方との交流を深めました。午後には意見交換会が開かれ、学生たちは地元の方に農業に関するいろいろな質問をしていました。

参加者は、「田植え機を操作する機会はほとんどなく、貴重な体験ができた。今後もこのような地域の方とのつながりを増やしていきたい」と話していました。



▲学生たちは田植え機の操作方法を教わり田植え体験をした

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を

あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定 期 巡 回 談 話	庄原 8月17日(木)10時～16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部子ども家庭センターによる相談。1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	東城 8月3日(木)10時～16時	東城支所		
人 権 相 談	庄原 8月1日(火)・15日(火) 13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城 8月3日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 8月8日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 8月17日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領 8月9日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行 政 相 談	庄原 8月17日(木)13時～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124 口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112 高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	西城 8月17日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	口和 8月18日(金)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		
	高野 8月8日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 8月17日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領 8月9日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
法 律 相 談	東城 8月18日(金)13時～16時	東城支所	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	比和 7月28日(金)13時～16時	比和自治振興センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
		東城支所市民生活係		
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 8月1日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	西城 「コスモスカフェ」 8月3日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 7月25日(火)13時30分～15時	東城自治振興センター		

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	7月24日(月)、8月7日(月) 9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	8月8日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

催し

第67回社会を明るくする運動庄原市推進大会

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

市では、推進大会や街頭啓発などの運動を展開します。

とき 7月10日(月) 13時30分～15時

ところ 庄原市ふれあいセンター

内容 総理大臣メッセージの伝達、講演、街頭での啓発活動

問い合わせ 市民生活課市民生活係

☎0824・73・1154

時悠館夏休み特別展

●庄原格致高等学校写真部作品展

第41回全国高等学校総合文化祭「2017みやぎ総文」写真部門の広島県代表校の作品50点を展示します。

とき

7月9日(日)～8月27日(日)

ところ 時悠館

問い合わせ 時悠館

☎08477・6・0161

比和自然科学博物館特別展

●第77回特別展「広島県のチョウ」その多様性と現状」
比和自然科学博物館が収蔵する岸本修氏採集のチョウ類標本をもとに、広島県内で確認されているチョウ132種に焦点を当て、絶滅危惧種やその現状などについて紹介します。

とき

7月21日(金)～11月26日(日)

ところ 比和自然科学博物館

(特別展示室)

問い合わせ 比和自然科学博物館

☎0824・85・3005

第52回庄原市少年少女水泳記録会

市内19校の小学5・6年生が参加し、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形、200mリレー、メドレーリレーで自己最高記録・チーム最高記録に挑戦します。前回は3種目で5年ぶりとなる大会新記録が

募集

備北地区消防組合消防吏員募集

募集人員 数人程度

受験資格 平成5年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人

試験日および場所

【第二次試験】 9月17日(日)

備北地区消防組合消防本部大会議室

※第二次試験については第一次試験合格者に通知

試験内容

【第一次試験】 教養・消防適性検査・作文・体力測定

【第二次試験】 個人面接

申込受付期間

8月1日(火)～25日(金)

※募集要項は備北地区消防組合各消防署で直接入手す

誕生し、大変盛り上がりました。今回も多くの子どもたちの参加と一生懸命に競技する選手への声援をお願いします。

とき 8月10日(木)

8時45分開会予定

ところ 西城温水プール「水夢」

問い合わせ 教育指導課指導係

☎0824・73・1184

三次看護専門学校オープンスクール参加者募集

看護教育の内容や学生生活の様子など本校の魅力をお伝えするためオープンスクールを開催します。

とき 8月4日(金)

13時～15時30分

(12時30分受け付け開始)

ところ 広島県立三次看護専門学校



その他

国民健康保険被保険者証（保険証）を更新します

現在ご使用の国民健康保険の保険証は、7月31日(月)で有効期限が切れます。

8月1日(火)から有効となる新しい保険証を、7月下旬に「黄色の封筒」で世帯主宛てに発送します。人数の多い世帯（被保険者が5人以上）は、封筒が複数になりますのでご注意ください。

8月1日以降に医療機関などで受診する際は、新しい保険証をお使いください。また、有効期限の切れた保険証は使用できませんので、破棄してください。

なお、新しい保険証が郵送された方がすでに他の健康保険に加入している場合は、国民健康保険の資格喪失手続きが必要です。市民生活課戸籍住民係または各支所地域振興室・市民生活室で手続きをしてください。

問い合わせ

保健医療課国保年金係
☎0824・73・1158
または各支所地域振興室・市民生活室

被爆二世健診実施のお知らせ

被爆二世の方は健康診断が受けられます。

対象者
両親のいずれかが原子爆弾被爆者であり、次のいずれかに該当する広島県内在住の方
・広島被爆については昭和21年6月1日以降に生まれた方
・長崎被爆については昭和21年6月4日以降に生まれた方
申し込み方法
保健医療課および各支所市民生活室・地域振興室などに設置してある専用はがきに必要事項を記入し、受診希望日の2週間前までに郵送でお申し込みください。

※広島県のホームページからも電子申請で申し込みできます。
申込受付期間
平成30年1月31日(水)まで
※消印有効
実施期間
平成30年2月28日(水)まで
(ただし、精密検査は平成30年3月10日(土)まで)

検査費用

無料（被爆二世健診の範囲に含まれない検査は自己負担）
受診場所
専用ハガキと一緒に医療機

関一覧表を配布します。
問い合わせ
広島県被爆者支援課
☎082・513・3116
保健医療課医療予防係
☎0824・73・1155

高齢者の在宅介護を支援します

寝たきりなど重度の介護が必要な高齢者を、在宅で介護している方の負担を軽減するため、慰労金を支給します。

『在宅高齢者家族介護慰労金（前期分）』

◆支給対象者

市内に住所があり、平成29年2月1日～7月31日の間、次の要件全てに該当する高齢者と同居し、在宅で介護している方。

【在宅高齢者の該当要件】

①市内に住所があり、居住している人
②要介護4または5の認定を受けている人
③在宅で介護が必要な状態にある人

◆支給額

在宅高齢者一人につき、月額5千円。（医療機関や介護保険施設などに月の初日から終りまで入院、入所していた月は除く）

◆申請期間

8月1日(火)～21日(月)

◆支給時期

9月下旬に、ご指定の口座へ振り込みます。

『在宅高齢者家族介護特別慰労金』

◆支給対象者

市内に住所があり、申請書の提出年度の市民税が非課税の世帯で、次の要件全てに該当する高齢者と同居し、在宅で介護している方。

【在宅高齢者の該当要件】

在宅高齢者家族介護慰労金の要件に該当するとともに、原則1年間、介護保険サービスを利用しなかった人。

◆支給額

在宅高齢者一人につき、年額10万円。

◆申請および支給の時期

随時（介護サービスを利用しなかった期間が1年間に達した日から起算して1年以内に申請）

【慰労金の申請に必要なもの】

①申請書（居宅介護支援事業者などの確認印が必要）
②口座振替依頼書（すでに提出している方は不要）
③印鑑

※①、②は高齢者福祉課介護保険係、各支所介護保険担当

ダムの放流による増水に注意

本年も出水期に入りました。川での作業や釣り、子どもの水遊びなどには、十分気を付けてください。

ダムの放流を知らせるサイレンが鳴った時には、川の水が増えますから、ただちに川から上がってください。

問い合わせ

中国電力株式会社
☎0866・42・4533

海の事故ゼロキャンペーン

〔7月16日(月)から31日(月)まで〕
私たちは海運、漁業、レジャーなどで海から恩恵を受けていますが、海での事故は後を絶ちません。海での事故の多くは、ささいな人的ミスから起こっています。

これからの季節は海でレジャーを楽しむ人も増えてきます。一人一人が安全な「海」を実現させるために、この運動へのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

尾道海上保安部交通課
☎0848・22・2109

県大会

広島県マスタース冬季水泳競技大会

〔2月26日〕広島県立総合体育館プール

◆女子25 m平泳ぎ

◆女子50 m平泳ぎ

1位 横山 桂子（戸郷町）

広島県シニア総合スポーツ大会

〔4月8日〕びんご運動公園

◆剣道

◆65歳未満の部

1位 田淵 秀彦（西城町）

第16回全国小学生倉敷王将戦広島県大会

〔5月14日〕広島将棋センター

◆低学年の部

1位 中川 雄太（東小3年）

ひろしま未来博2017



「ひろしまさとやま未来博」は広島県内の中山間地域を舞台に、みんなが未来をつくるプロジェクトです。11月までの期間中にさまざまなイベントなどが展開されます。楽しさいっぱいの里山にみんなで出かけませんか。

問い合わせ

ひろしま里山交流プロジェクト実行委員会事務局
☎082・513・2632

メール satoyamakouryu@pref.hiroshima.jp

ひろしまさとやま未来博2017公式ホームページ <https://satoyama-mira2017.jp/>

企画振興課企画調整係
☎0824・73・1128

8月に本市で開催されるコロナサシ応援プロジェクト※

たかの体験 夏の収穫祭
とき 8月11日(金・祝)
9時～12時 ※少雨決行
ところ

たかの体験農場（上高自治振興センター隣）
内容 6月のたかの体験で植えた千本のとうもろこしの収穫体験。採れたてのとうもろこしの甘さは格別で、生でも食べられるほど。お店で買うものとは一味も二味も違います。

問い合わせ

上高自治振興区
☎0824・86・2214
Facebook <https://www.facebook.com/shinkoku.kamitakajichi>
※コロナサシ応援プロジェクトとは

窓口、市内の居宅介護支援事業所にあります。
申請窓口・問い合わせ
高齢者福祉課介護保険係
☎0824・73・1167
または各支所地域振興室・市民生活室（西城支所は、しあわせ館内）

庄原市合同就職面接会

市は、求職者の就職支援を目的に、合同就職面接会を2回開催します。参加企業など詳細は決定次第市ホームページでお知らせします。

【東城会場】

とき 8月11日(金・祝)

13時～15時

ところ 庄原市役所東城支所
参加予定企業 10社

【庄原会場】

とき 8月19日(土)

10時～15時

ところ 庄原市ふれあいセンター
参加予定企業 30社
(午前と午後で参加企業が入れ替わります。)

問い合わせ

商工観光課商工振興係
☎0824・73・1178

広告

広島みどり信用金庫

平成30年度 職員募集

応募資格

大学・短大・専門学校を平成30年3月卒業見込の方および平成28年3月以降に大学を卒業された方

採用についてのお問い合わせ先

広島みどり信用金庫 総務部 人事課 〒727-0013 広島県庄原市西本町三丁目1番8号
TEL (0824)72-1151 (0120)301-865 (携帯電話からもOK)
※エントリー表は当金庫HPより取得できます。 <http://www.shinkin.co.jp/midori/>

国営備北
丘陵公園
だより



夏休みの思い出づくりや自由研究に
ぴったりのイベントが盛りだくさん！

「備北夏まつり」

7月15日(土)～8月27日(日)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<http://www.bihoku-park.go.jp/>)

タイタンピカス
7月中旬～8月下旬、みのりの里第2駐車場付近
で、約2千株のタイタンピカスの大きな花が次々と
咲きます。



カブトムシドーム

子どもにも大人にも大人
気！ことしもドーム内に、
クワガタムシが観察できる
「クワガタハウス」が登場
します。

カブトムシはこれから8
月にかけて多く見ることが
できます。間近にいるカブ
トムシやクワガタに触れて
虫たちの力強い動きを体感
し、身近な自然を実感して
ください。

公開期間

8月27日(日)まで毎日オープン
※クワガタムシは期間中を
通じて、カブトムシは8月
中旬ごろまで見られます。

公開時間 9時30分～18時
(入場は17時まで)

※最寄り駐車場：第7駐車場
ところ いこいの森



カブトムシドーム



ジャブジャブ池



竹の遊具づくり

備北丘陵公園で水遊び！

ことしも公園内にはいろ
ろな水遊びエリアが登場！
「ジャブジャブ池」は公園内
のキャンプ場にある、夏の大
人気水遊びスポットです。

キャンプ場利用者だけで
なく、公園利用者もご利用
できます。キャンプ場内に専
用駐車場もあるのでぜひご
利用ください。その他にも
大芝生広場の「びっくりシャ
ワー」や「水遊びコーナー」
など園内各所で水遊びが楽
しめます。

【ジャブジャブ池】

開催期間
7月15日(土)～8月27日(日)は
毎日オープン！

利用時間 9時30分～18時
(入場は17時まで)

ところ 備北オートビレッジ

ふるやの涼 ひばの里

【竹の遊具づくり】
竹の水鉄砲や竹とんぼを
作って遊べる体験です。
とき 7月22日(土)・23日(日)・
29日(土)・30日(日)
9時30分～17時
(受付は16時まで)

【わらび餅づくり体験】
夏のお菓子づくり体験で
す。ひきたてのきな粉をか
けてご賞味ください。
とき 7月15日(土)・17日(月・祝)
9時30分～17時
(受付は16時まで)

【しそ寒天づくり体験】
昔懐かしい夏のひんやりお
菓子が作れます。
とき 7月29日(土)・30日(日)
9時30分～17時
(受付は16時まで)

ところ 上の農家

※イベントの詳細は、電話ま
たは公園ホームページにてお
問い合わせください。

県立広島大学公開講座「夏休み おもしろ物理実験」

本年度も小学生を対象にした実験講座を行います。「静電気と太陽・惑星系」について実験を通じて楽しく学びます。親子の、または友だち同士の夏休みの思い出として参加してみませんか。多数の皆さんの参加をお待ちしています。

回	日にち	タイトル・講座概要	講師
1	8月22日(火) 13時30分～15時	はく検電器を作って静電気を調べよう	加藤一生 (生命環境学部教授) 中村 悟 (保健福祉学部講師)
2	8月23日(水) 13時30分～15時	太陽・惑星系おもしろ散歩 ※30センチメートル程度の定規と電卓を持参してください。	岩谷和夫 (広島県立保健福祉大学名誉教授) 中村 悟 (保健福祉学部講師)

※いずれの日も13時から受け付け開始。いずれか1日の参加も可能。

ところ 県立広島大学庄原キャンパス 4403実験室

受講対象者 小学3年生から6年生の児童 ※保護者、小学校2年生以下の同伴可能

募集定員 20人(保護者などを除く)

申し込み方法 ファクス、郵便、メールのいずれかで、児童の氏名(ふりがな)、保護者などの住所、連絡先を送付してください。いずれか1日のみの参加、保護者などが同伴する場合もお知らせください。(申し込みに伴う個人情報は、公開講座以外には使用しません。)

申込締切 8月10日(木)(必着)

申し込み・問い合わせ

〒727-0023 広島県庄原市七塚町562 県立広島大学庄原地域連携センター ☎FAX 0824-74-1704

メール gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp ※問い合わせは、総務課(☎0824-74-1000)でも対応します。

在宅医療廃棄物～適正処理にご協力を～

在宅医療の普及に伴い、注射器や点滴針などの「在宅医療廃棄物」が家庭ごみの中に混入する事例が増えて
います※。在宅医療廃棄物は、けがや感染症の危険性があるため、市では収集できません。

ご家庭で不要になった「在宅医療廃棄物」は、処方された医療機関または薬局へ返却していただくか、専門
の業者へ処理を依頼してください。地域の皆さんや手選別する作業員にけがや感染症などの被害が起こらない
よう、在宅医療廃棄物の適正処理にご協力をお願いします。

平成28年度
在宅医療廃棄物確認日数の割合

48.3%

※リサイクルプラザでの在宅医療廃棄物混入
確認日数116日/手選別日数240日

市では収集できません！
～医療機関・薬局に返却してください～

- 注射器や点滴針など
- バッグ類(CAPD、点滴バッグ、
ストーマ、輸血バッグなど)
- 吸引チューブ、カテーテルなど

けが、感染症...
危ない!
混ぜないで!



リサイクルプラザに混入した
在宅医療廃棄物
(注射器、点滴セットなど)

問い合わせ：環境政策課リサイクルプラザ係 ☎0824-72-1398

広告

相続、空き家問題、成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

◎詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

この度、プロバンホームサービスは、
庄原工業団地へ移転致しました。
皆さまの大切なお住まいをより快適に
するお手伝いをしています。

☎ 0120-184-268

移転先 庄原市是松町 5020-40 TEL0824-72-0561

【社員募集】地元の企業で働きませんか?



人の動き（庄原市の人口）

平成29年5月末現在

【住民基本台帳登載人口】

人口 36,570人（前年比－630人）

男 17,336人（前年比－284人）

女 19,234人（前年比－346人）

世帯数 15,802世帯（前年比－39世帯）

【うち外国人】人口 356人（前年比＋35人）

○庄原地域 18,272人（7,932世帯）

○西城地域 3,553人（1,468世帯）

○東城地域 8,043人（3,649世帯）

○口和地域 2,050人（810世帯）

○高野地域 1,822人（681世帯）

○比和地域 1,430人（626世帯）

○総領地域 1,400人（636世帯）

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。

●債権収納課 ☎0824-73-1145

●下水道課管理係 ☎0824-73-1175

●水道課業務係 ☎0824-73-1197



休日診療のご案内

7月・8月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原市休日診療センター

診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）

☎診療日 ☎0824-72-9900

診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）

●東城地域

7月23日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
30日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
8月6日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
11日(金)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
13日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
14日(月)	細川医院	☎08477-2-0054
15日(火)	日伝医院	☎08477-2-2180
20日(日)	東城病院	☎08477-2-2150

広報日記

▶6月10日、上野総合公園で開催されたレベルアップスポーツ教室陸上競技教室の取材に行きました。（関連記事：21 ページ）なんとこの教室には、17日に開催された庄原市小学校陸上競技記録会で、庄原市学年記録を更新した選手も参加していたようですが、参加者全員が自分の記録更新を目指して一生懸命取り組む姿に感動しました。⑭

▶もうすぐ本格的な夏がやってきます。毎年家族で瀬戸内海に旅行に行くのですが、水着の上にはく短パンがきつくなったため先日買い換えました。家族に「体のサイズを短パンのほうに合わせることは考えなかったのか」と言われ、「ダイエットの努力などを考えると新しい短パンを買うほうが合理的だ」と返しましたが、そろそろ腹筋でも鍛えるべきかと少々反省しました。⑮



食育コーナー

圃教育総務課 ☎0824-73-1186

学校給食ってなあに？

学校給食は、児童や生徒のおなかを満たすだけのものではなく、次のような目標を持った、食に関する学びの一つです。

●学校給食の目標

- ① 成長期にふさわしい栄養で健康づくり
- ② 食事の大切さを知り、よい食べ方を学ぶ
- ③ マナーを守り、助け合って楽しく食べる
- ④ 自然が育む命の恵みに感謝する
- ⑤ 食を通してつながるさまざまな人たちへの感謝
- ⑥ 国や各地域に伝わる優れた食文化の理解
- ⑦ 食べ物を通して社会のしくみを学ぶ

給食レシピ紹介！

平成28年度「ひろしま給食100万食プロジェクト」で最優秀レシピ賞に選ばれた『タコタコライス』を紹介します。子どもたちにも人気のメニューです。

（材料4人分）

●米280グラム

●タコ（ゆで）80グラム

●酒小さじ2分の1

●豚ミンチ60グラム

●たまねぎ1個

●小松菜60グラム

●トマトピューレ80グラム

●キャベツ120グラム

●A：カレー粉小さじ1、塩・こしょう少々、砂糖小さじ1、中華スープ小さじ1、ウスターソース小さじ1、しょうゆ小さじ1

（作り方）

- ① 米を炊く。
- ② タコを1センチメートル角に切る。
- ③ 玉ねぎをみじん切りにし、小松菜を細かく刻む。
- ④ キャベツは千切りにする。（生でもゆでてあっても良い。）
- ⑤ タコは、ゆでて酒をふる。
- ⑥ 鍋で豚ミンチ・玉ねぎを炒める。
- ⑦ ⑥に火が通ったら、トマトピューレ、小松菜を加えてさらに炒める。
- ⑧ Aで味付けをし、最後に⑤のタコを加える。
- ⑨ ご飯に④をのせ、その上に⑧を盛り付けて出来上がり。

給食調理場からのレポートも見ることができます！
ページに「いいね！」をしてチェックしよう！



市公式フェイスブックページ
庄原いちばんええね！更新中！
<https://www.facebook.com/shobara.ichiban>



田園文化センター ☎0824-72-1159

（歴史民俗資料館・倉田百三文学館）

開館：10時～17時、休館：月曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始



歴史民俗資料館



倉田百三文学館

田園文化センターは、皆さんの生涯学習の援助を行う市立図書館、歴史民俗を集大成した歴史民俗資料館、郷土の文豪倉田百三の資料を整備・展示した倉田百三文学館、展示ギャラリーまたは会議などに利用できる多目的ホールによって構成される複合文化施設です。1階に市立図書館と倉田百三文学館があり、2階に歴史民俗資料館と多目的ホールがあります。

市立図書館は、幼児対象の絵本や紙芝居から日本文学、郷土資料、ビデオや音楽CDなど、約10万冊を収蔵し、閲覧、貸し出しをはじめレファレンス（必要な情報、資料などが求められた際に、資料を検索・提供・回答すること）業務を行っています。また、ボランティアと連携して「おはなし会」を毎月多目的ホールで実施しています。

倉田百三文学館は、郷土出身の倉田百三に関する世界で一つの文学館であり、貴重な遺作品など約180点を展示しています。

歴史民俗資料館は、原始・古代から近代にわたる歴史・民俗資料の展示を基本とし、県の重要文化財「陽内遺跡出土土器」をはじめ、市内遺跡からの出土品や古文書、民具など約500点を展示しています。また、「庄原英学校」に関する展示コーナーおよび作家火野葦平とその母・マン（峰田町出身）に関する「火野葦平と母マン資料室」を設置し常設展示を行っています。

皆さんの文化活動の拠点として、ぜひご活用ください。



ロビーコンサート

圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

と き 7月24日(月) 12時15分～55分

ところ 市役所1階市民ホール

出演者

▶ハワイアン【ホロ アイランダーズ】

福永富雄（ウクレレ、リーダー）、梶谷俊道（ベース）、浅枝康彦（サイドギター）、久國秀男（スチールギター）…2002年に結成。素朴さの中に「和み」を感じるハワイアン音楽を目指して懐かしの曲から新曲まで貧欲に挑戦。広島ハワイアン協会所属。

▶フラダンス【ハーラウ フラ ロカヒ 庄原教室】

西田悦子、小笹佳代子、毛利幸子、増永久子、中島恵美子、三宅稔子、田辺三枝子、赤木ひろみ、船頭明美 …2005年3月に発足。「ハーラウ」は教室、「ロカヒ」は調和とハーモニーを意味し、庄原市総合体育館で月2回のレッスンの励み、数多くのイベントに参加。

演奏予定曲目 「プアアリイ」「ニニポ」 ほか



市民ギャラリー「アート多愛夢」

情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

三良坂町陶芸学習舎作陶展

と き 8月8日(火)～10日(木) 10時～16時

圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453

商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。



食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

7～8月のイベント情報

▶ゆめさくら講座

○草木染め教室「オーガンジーストール」

と き 7月31日(月)

①9時～12時 ②13時30分～15時30分

参加費 4,900円

定 員 ①②各12人

○草木染め教室「ろうけつ染め(1)」

と き 8月28日(月)

①9時～12時 ②13時30分～15時30分

参加費 4,900円

定 員 ①②各12人

※8月～10月の講座は3カ月連続の内容です。9月・10月の途中参加はできません。ご了承ください。

▶展示&イベント

○草木染め教室 作品展示発表会

と き 7月10日(月)まで

ところ エントランスホール

○庄原実業高校アグリカンパニー

と き 7月8日(土)・8月12日(土) 10時～

○ヒバゴン音頭2017練習会

と き 7月28日(金)、8月18日(金)・23日(水)
18時～

参加費 1人200円・親子2人300円・親子3人400円

以降1人増えるごとに100円



しょうばら九日市

8月



毎月9日は、しょうばら九日市

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。

★毎月20日が出店申込締め切りです。

★申し込みは楽笑座内九日市事務局

☎0824-72-8285 まで

と き 8月9日(水) 9時～13時

ところ 中本町・まちなか広場周辺(のほりが目印)

詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>



平成 29 年 4 月 29 日撮影

しょうばら 百景

SHOBARA
HYAKKEI

Vol.67

おくまのさん

新緑に桜花を散りばめた好季節、西城町の熊野神社の大祭がありました。

今年の稲作が始まるこの時期、近隣の人はもちろん、県外からもたくさんのお客さんでにぎわいました。

広場では比婆荒神神楽「八岐大蛇」の演技を楽しみました。

平岡 進（川北町）

広報しょうばらにあなたの写真を載せてみませんか？



写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景の写真に、思いや撮影エピソードなど（200字程度）を添えてご応募ください。



3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えてご応募ください。2ページ「もくじ」下に掲載しています。

みんなで乗ろうや芸備線



庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真に説明文（100字程度）乗車体験記（200字程度）を添えてご応募ください。

すべての送付先はこちら

庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市行政管理課広報統計係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.lg.jp